



# 環境負荷低減の取り組み

## ATMの省エネ対策と再資源化

第3世代ATMでは、第2世代ATMに対して消費電力を約48%削減しました。全国約23,000台のATMがすべて第3世代ATMに入れ替わったことにより、年間で約15,000トン<sup>※</sup>のCO<sub>2</sub>排出量削減になります。最新技術を積極的に導入し、お取引がないときは常に省エネモードにしたことや、ディスプレイのバックライトをLEDにしたことで、大幅に消費電力を削減できました。また、長寿命部品、リサイクル可能な素材を使用しており、資源の有効利用を推進しています。

また、古くなったATMとUPS（無停電電源装置）バッテリーは、リサイクル業者を通じて再資源化につなげています。

※CO<sub>2</sub>排出量を1Wh=0.579gで換算。

### ATM廃棄実績

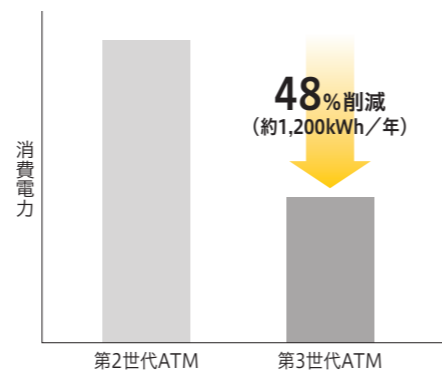
(年度)	2011	2012	2013	2014	2015	2016	合計
廃棄台数(台)	724	3,538	3,559	3,812	2,597	1,423	15,653
廃棄量(t)	203	997	1,002	1,071	727	402	4,403

### UPSバッテリー廃棄実績

(年度)	2015	2016
廃棄個数(個)	2,597	1,434

※廃棄したATMとUPSバッテリーはほぼ100%リサイクルされています。(UPSバッテリーは2015年度から実施。)

### ATM消費電力の比較

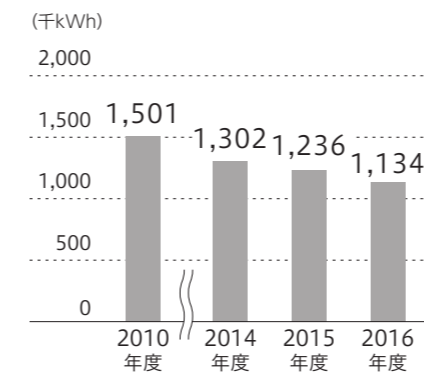


## オフィスでの環境配慮

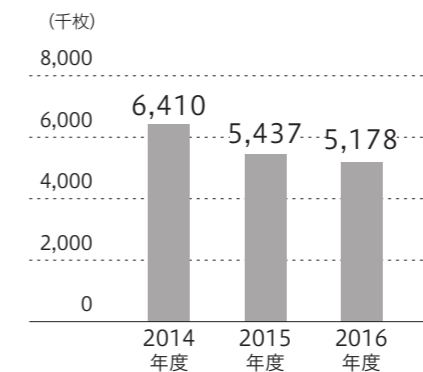
「ディスクロージャー誌2017」（本冊子）の製造・流通・廃棄に要するCO<sub>2</sub>排出量10,289kgは、東日本大震災復興支援型国内クレジットを用いてオフセットしています。



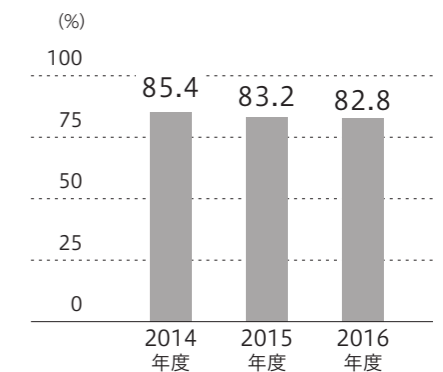
### 環境指標/電気使用量<sup>※1</sup> (オフィス、有人店舗、直営ATMコーナー)



### 環境指標/OA用紙購入量



### 環境指標/事務用品のグリーン購入比率<sup>※2</sup>



※1 セブン銀行は、政府の要請等を参考として、2010年度を基準年としています。

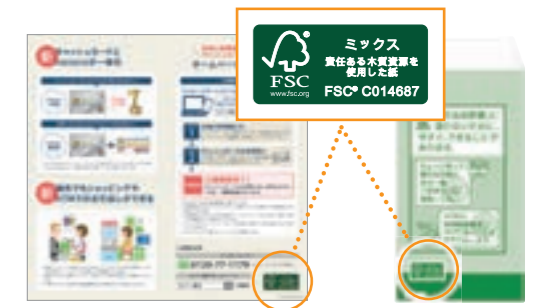
全国に23,000台以上設置しているATMについてはATM設置施設の電気を使用しているため、グラフに含んでいません。

※2 グリーン購入を正確に把握し対比するために、2015年度より過去に遡って、事務用品の購入に対するグリーン購入比率を算出、掲載しています。

## FSC認証紙の活用

ATMに備付けている現金封筒や各種リーフレット、セブン - イレブンなどで配布している読み聞かせ絵本「森の戦士ボノロン」に、FSC認証紙を使用しています。

FSC森林認証とは、適切に管理された森林や、その森林から切り出された木材の適切な加工・流通を証明する国際的な認証制度です。今後も環境に配慮した認証紙の活用を拡大していきます。



## 従業員による環境保全活動

地球環境保護や地域社会に貢献することを目的に、従業員は当社独自の環境活動をはじめ、グループ全体による各種ボランティア活動に積極的に参加しています。

2016年9月、第9回「ボノロンの森環境活動」を行いました。参加者は、ネイチャーガイドと森林を散策した後、近くの県有林で不法投棄された資材やゴミを回収しました。

